

前期課程-筆記（専門）試験 問題Ⅰ

「健康問題について、例を挙げて概略的に論じなさい。」

【解答例】

例1：健康問題とは、身体的または精神的な健康に影響を与える状態や状況を指す。これには、生活習慣によって引き起こされる疾患や、環境要因が関与する場合がある。

例2：健康問題とは、病気や怪我だけでなく、心身の不調や生活習慣、環境などが原因で、健康な状態を損なう可能性のある状態全般を指す。

健康問題の種類：身体的健康問題と精神的健康問題

例：

身体的健康問題は、肉体に直接影響を与える状態である。

- **肥満**：不適切な食事や運動不足が原因で、体重が過剰になる状態。
- **糖尿病**：血糖値の管理が不十分で、インスリンの働きに異常が生じる疾患。
- **心血管疾患**：高血圧や高コレステロールなど、生活習慣によって引き起こされる心臓や血管の障害。

精神的健康問題は、感情や思考に関連する症状である

- **不安障害**：特定の状況や物事について過度の不安感を抱くこと。
- **ストレス関連障害**：仕事や生活環境からくるストレスによって引き起こされる心身の症状。
- **うつ病**：持続的な悲しみや興味喪失を伴い、日常生活に支障を来す状態。

出題意図

「健康」「健康問題」に対する理解の常識的な知識について、理解できるか。

【採点基準】（配点：50点）

1. 「健康問題」の定義：配点10点
2. 身体的健康問題の解釈、例証を挙げる：配点20点
3. 精神的健康問題の解釈、例証を挙げる：配点20点

前期課程-筆記（専門）試験 問題Ⅱ

「ホルモンによる血糖値調節について述べなさい」

解答例

血糖値を下げるホルモンは膵臓ランゲルハンス島から分泌されるインスリンのみである。インスリンは、肝臓・骨格筋でのグリコーゲン合成、糖分解促進、糖新生抑制、脂肪合成促進などに働く。

血糖値を上昇させるホルモンとしては膵臓ランゲルハンス島から分泌されるグルカゴンがある。そのメカニズムは肝細胞でのグリコーゲン分解促進、糖分解抑制、糖新生促進、脂肪分解促進である。アドレナリンもグルカゴン同様の働きにより血糖値を上昇させる。他にコルチゾール、甲状腺ホルモン、成長ホルモンも血糖値上昇に働く。

出題意図

1. 正しい日本語が記載できるか。
2. 医療系大学卒業レベルの基礎医学知識を持っているか。

採点基準

インスリンとグルカゴンが血糖値にどの様に作用するか 20%

インスリンの血糖値低下メカニズムの記載 25%

グルカゴンの血糖値低下メカニズムの記載 25%

グルカゴン以外の血糖値上昇に働くホルモンの記載 30%